

おーぶん

URL PC版 <http://www.yaic.gr.jp/>
携帯版 <http://www.yaic.gr.jp/i/>

発行:横浜AIDS市民活動センター
〒231-0015 横浜市中区尾上町3丁目39番地
尾上町ビル9F
TEL:045-650-5421 / FAX:045-650-5422
E-mail:info@yaaic.gr.jp
平日:13:00~20:00 / 土・日・祝:10:00~17:00
(火曜日 夜間検査のため休館)
監修:横浜市健康福祉局

ご報告!



横浜AIDS市民活動センター 講演会
「若年者へのAIDS性感染症予防啓発を考える!!」
2009年 6月 13日 会場:横浜市社会福祉センター ホールにて

横浜AIDS市民活動センターが主催で、第二次性徴に当たる時期の性に関する指導教育の中で、性感染症に関する正しい知識と感染予防への教育のあり方とその意義について、教育現場の先生方に認識を深めてもらおうと講演会を実施しました。



AIDS ネットワーク横浜
武藤 良太 先生

生徒へのAIDS・性感染症 予防啓発出前授業と課題

学校へ出前講座を実際に行っている団体(AIDSネットワーク横浜・武藤先生、神奈川県臨床衛生検査技師会 新宮先生)に団体の紹介から始まり、出前講座の内容、今後の課題などを話して頂きました。



神奈川県臨床衛生検査技師会
新宮 千恵美 先生

特別講演 「若者のAIDS・性感染症の現状と課題」

- 十代から二十代の性感染症を中心に -
国立保健医療科学院 疫学部長・今井博久先生

若者の性感染症の現状や、大学生・高校生のクラミジア感染率データ、予防啓発の効果的で効率的な対策、今までに行った講演会での若者の声などを話して頂きました。



特別講演 「発達段階に沿った性感染症予防教育の進め方」

- 心の教育の視点から -
東京医療保健大学 医療保健学部看護学科講師 渡會睦子先生

若年層の特徴と性感染症予防教育では、AIDS パニックからのマスコミ報道量の減少の話から、思春期に得た性情報の影響について。そして保健師時代に山形での予防啓発活動の内容や、活動後の子どもたちの行動の変化、地域協力の必要性などを話して頂きました。

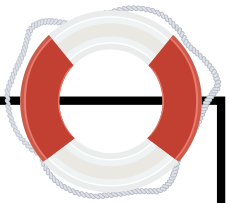


当日資料として配布しました、抄録集・参考資料を差し上げます。ご希望の方は横浜AIDS市民活動センターまで、FAXかE-mailでご連絡下さい。

FAX:045-650-542、E-mail:info@yaaic.gr.jp



イベントのお知らせ



2009年 AIDS文化フォーラム in 横浜

～横浜AIDS市民活動センターも参加しますよ！！～

2009年8月7日(金)～9日(日) 10:00～18:00

会場：かながわ県民センター（横浜駅西口徒歩5分） 入場無料だよ！

今年も、この季節がやってきました。全国からHIV/AIDSに関する活動をする方々がたくさん集まり、講演やワークショップ・展示・演劇など様々なプログラムが開催されます。

今年のテーマは“他人ごと？！”です。HIV/AIDSが確認されてから4半世紀が経過しました。感染経路

は小中高の教科書にも書かれています。しかし、日本では感染する人が増え続けています。検査を受けずにAIDS発症後に診断される人が増え続けています。薬が開発されているのにAIDSで亡くなる人が今もいます。あなたにとってエイズは他人ごとですか？「他人ごとじゃない！」と思ったあなた、ちょっとのぞいてみませんか？

お問い合わせ先

AIDS文化フォーラム事務局 担当 高村 佐藤

〒231-8458 横浜市中区常盤町1-7

Tel:045-662-3721 Fax:045-651-0169

E-Mail: abf2009@yokohama-ymca.or.jp

URL: <http://www.yokohamaymca.org/AIDS/>



こんなプログラムがありますよ！

8月8日(土) 13:00～15:00

特別企画 夜回り先生 水谷 修 先生 講演会

混雑が予想されるため、事前申込制となります。

申込者が定員を超えた場合は抽選になります。

申込み方法：官製往復はがき 往信面「8月8日夜回り先生申込」、お名前・ご住所・連絡先、返信ハガキ表面「本人住所氏名」、裏面は白紙にて、事務局宛にご郵送ください。

締め切り：7月24日(金) 必着！

1人1枚のみの応募(厳守)

抽選結果は8月1日発送予定



ケンサEXPO'09

2009年7月30日(木)～8月2日(日)
会場：パシフィコ横浜展示ホール B 入場無料！

テーマ：“ケンサ習慣” つけましょう



おいどん
も、行くで
ござす！

横浜で国内初健康ケンサの総合体験 EXPO が開催されます。ケンサは、健康を維持するための大切な指針となるものです。自分や家族、愛する人のからだを守るため、もっと身近に、もっと積極的に“ケンサ”を取り込むための、健康ケンサの総合体験 EXPO です。医学検査の“いま”を知ることができるだけでなく、誰でも無料で気軽にケンサが体験できます。また、一般企業のから参加により、健康生活の為の様々な提案もあわせて行われます。

な、なんと、この“ケンサEXPO'09”横浜AIDS市民活動センターがブースを出展することになりました！開催期間中はHIV・エイズのことを学べるパネル展示、啓発グッズを無料配布しますので、ぜひ遊びに来てください。

他には、ケンサアクションステージでは、「知ってほしい、性感染症」「HIVとAIDS」などの講演もあるので、聞きに来てくださいね！

性感染症、HIV・エイズ関連の講演のスケジュール(予定)

7月30日	14:20～14:40 「知ってほしい、性感染症」
	15:00～15:20 「HIVとAIDS」
7月31日	15:40～16:00 「知ってほしい、性感染症」
8月2日	14:20～14:40 「知ってほしい、性感染症」

この“ケンサEXPO'09”は、HIV・エイズ以外にも、いろんな検査や病気の情報が聞けるので、ぜひ、遊びに来てくださいね！



主催：社団法人神奈川県臨床衛生検査技師会、共催：社団法人日本臨床衛生検査技師会
詳しくはこちらを見てね！ URL: <http://www.kensa-expo.jp/>



知ってる？性感染症 ～尖圭コンジローマ編～



尖圭コンジローマとは？

性的接触により感染し、性器やその周辺にイボができる病気です。このイボはHPV（ヒトパピローマウイルス）が原因でできるイボです。放っておくと、イボが増えたり、大きくなってしまいます。ウイルスに感染してもすぐに症状はなく、感染後数週間～数か月後に症状が出るといわれ、治りにくい病気です。



最近、世間を騒がせているHPV（ヒトパピローマウイルス）って聞いたことある？

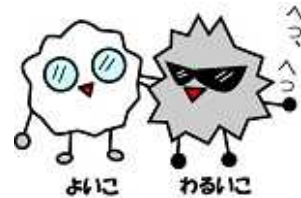
ハロ！



HPVって聞いたことはありませんか？最近では、子宮頸がんの原因となるウイルスで有名になって、雑誌などで特集されるようになってきました。尖圭コンジローマもこのHPVが原因でなります。HPVはたくさんの種類があり、この中で、尖圭コンジローマの原因となる種類と、子宮頸がんの原因となる種類（陰茎がんの原因という説もあります。）などがあります。尖圭コンジローマの原因となるウイルスは、一般的にはがんになる可能性が低い良性タイプのウイルスといわれています。

良性だからと安心するなかれ！

「尖圭コンジローマは、良性だし放っておいても大丈夫なんじゃない。」と思う人もいるかもしれませんが、良性といっても病気は病気です。治さず放置すればどんどん症状が悪化していきます。「このイボは…尖圭コンジローマ？」と思ったら、すぐに病院に行きましょう！



<イメージ>

性感染症は薬で治る？



性感染症の治療は薬を飲んだり、塗ったりすれば治ると思っている人もいますが、尖圭コンジローマに関しては、薬を塗るだけでは治らない場合があります。あり、外科的手術になる場合があります。

しばらくは、様子を見てね！

治療は塗り薬や手術によって、イボを取ります、イボを取っても「全部イボが取れた！！」と安心してはいけません。原因となるHPVは完全に体から取り除くことはできないので、数か月後に再発することがあるので、一度イボを取り終わった後も、病院で確認してもらう必要があります。



知っておこう！予防方法

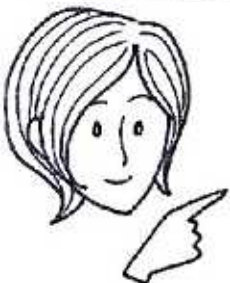


感染経路は性的接触です。感染しないためには、性的接触をしないか、コンドームを使用するなどの予防が大切です。しかし、尖圭コンジローマはコンドームでカバーしきれない部分に症状が出てくる場合があります。露出した患部に皮膚が触れることで感染してしまいますので、コンドームをしていれば大丈夫というわけではありません。自分が尖圭コンジローマになってしまった場合、病院で「完治したから大丈夫」と言われるまでは、性的接触はしてはいけません。治療中でも、性的接触を持った相手に感染させてしまうことがあるので、要注意ですよ！

☆新・教えておねえさん～尾上家編～☆

こんにちは！私の名前は桜木まち。横浜 AIDS 市民活動センターで事務局員をしています。エイズについて考えてくれるみんなを応援する施設です。中学生になったばかりの拓海くんと未来ちゃんはカラダの変化や、ココロの悩みなど、不安になることがたくさんあるみたい。このマンガでは拓海くん未来ちゃんの悩みに、まねえさんが答えてくれます。さて、どんな質問が飛び出すでしょう？

このマンガは中学校の養護教諭の先生にご協力いただいております。
横浜市立瀬谷中学校 養護教諭 大津留 幸子 先生



“エイズ検査はどこで受けられるの？”
HIVに感染しているかどうかを知るには、エイズ検査を受ける事です。検査は、全国の保健所等（横浜市内は各区福祉保健センター）で受けることができます。名前を言わずに、無料でOK!!
詳しくは“HIV検査・相談マップ”で検索するか、おーぷん114号を見てね!!